

2017年7月12日

東急不動産株式会社

総戸数1256戸 大規模タワープロジェクト インドネシアでの分譲マンション「BRANZ BSD 藍」上棟

東急不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:大隈郁仁)は、現地子会社である東急不動産インドネシア社(本社:ジャカルタ首都特別州、社長:斎藤圭司)を通じインドネシア共和国ジャカルタ郊外において三菱商事株式会社(本社:東京都千代田区、社長:垣内威彦)と共同で開発を進めている分譲マンション事業「BRANZ BSD(約3,000戸)」第1期事業で建設中の3棟(BRANZ BSD 藍、1,256戸)がこのたび上棟いたしましたことをお知らせいたします。なお、竣工は2018年を予定しています。



完成予想図



上棟の様子

◆ 東急不動産インドネシア社と「BRANZ」ブランド

東急不動産は1975年よりインドネシアで戸建事業を開始し、2012年より都市型事業に参入するため、東急不動産インドネシア社を設立いたしました。

東急不動産のマンションブランド「BRANZ」は東京の渋谷、六本木をはじめ日本全国で展開しておりますが、2015年よりBRANZ BSDをはじめとしてインドネシアにおいても展開を開始いたしました。なお、日系デベロッパーが自社ブランドを日本国外へ展開する初の取り組みであり、BRANZ BSDはインドネシアの皆様のために初めてBRANZのブランドを冠した東急不動産インドネシア社の注力プロジェクトです。

◆ 急速に開発の進む注目のブミ・スルポン・ダマイ地区

ブミ・スルポン・ダマイ地区(以下BSD地区)はインドネシアの大手不動産開発企業Sinarmas Land社が1980年代後半より都市開発を続けており、昨今では東南アジア最大級(インドネシア最大)の展示会場であるICE (Indonesia Convention Exhibition)やAEON MALLインドネシア1号店などの商業施設、学術機関など多くの施設が開業し、開発が急速に進んでいる地域です。

ジャカルタ中心部より高速道路を利用して約30分のアクセス利便性を有しながらも、緑豊かつ生活者に優しい街づくりが進んでいるBSDはジャカルタ都市圏において、特に注目される地域の一つとなっております。

◆ インドネシアの気候・風土に調和した日本式スマートレジデンス

BRANZ BSDは総戸数約3000戸におよぶ大規模プロジェクトで、全体街区のコンセプトを「The Living Colors of Nature～暮らしに彩りを～」とし、ジャカルタ中心部から約25kmにあるBSD地区の豊かな住環境やインドネシアの気候・風土に調和したスマートレジデンスとして日本の技術や製品を導入し、環境や安全・安心へ配慮した開発・建設を進めております。

【BRANZ BSD藍(第1期)における日本の技術導入】

- ・BSD地区のエリアランドマークにふさわしいスタイリッシュな外観を演出するとともに、熱帯の強い日差しをやわらげ快適な居住空間の提供を目指し、遮熱性能の高い旭硝子社のLow-Eガラスを採用。
- ・全住戸パナソニック社のLED照明を標準仕様とし環境負荷の低減を図るだけでなく、エネルギーの見える化として三菱電機社のHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)を導入し、居住者の方々の環境配慮行動を促す仕組みづくりを実施。
- ・安定した水質確保が難しいなか、安心・清潔な飲料水を手軽にご利用いただけるようトクラス社のビルトイン浄水器を全住戸のキッチンに設置。
- ・セコム社のセキュリティシステムに加え、玄関ドアには美和ロック社のデインプルキーを導入し、高い安全性を確保。
- ・長く快適なくらしのサポートを実施するため、東急不動産インドネシア社による入居後の建物管理の実施。

◆ インドネシア・日本の英知を結集した推進体制

設計を日建設計グループの協力のもと、BCIアジア社が選出するインドネシアトップ10設計者に選ばれたANGGARA ARCHITEAM社が進め、施工はインドネシアの大手民間ゼネコンであるNusa Raya Cipta社に加え、新菱冷熱工業社が設備工事、日系大手ゼネコン出身者にて設立されたSakura Project Management社が施工管理を担い、インドネシアおよび日本両国の英知を結集し、インドネシアの方々にご満足いただける日系品質の住まいをご提供できるよう事業推進しております。

なお、引渡後は東急不動産グループにて管理・運営することで、長く快適なくらしのサポートをおこなってまいります。

■ BRANZ BSD藍(第1期)事業概要

名 称	BRANZ BSD藍
敷 地 面 積	約16,000㎡
総 戸 数	1,256戸
建 築 設 計	PT. ANGGARA ARCHITEAM
設 計 協 力	(建築・ランドスケープ)日建設計、日建ハウジングシステム (インテリア)日建スペースデザイン
施 工	(建築工事)PT. Nusa Raya Cipta (設備工事)新菱冷熱工業(現地法人名 PT. Shinryo Indonesia)
施 工 管 理	PT. Sakura Project Management
主 な 共 用 施 設	(クラブハウス)ライブラリー&ラウンジ、屋内スイミングプール、キッズプール、スパ&マッサージ、カラオケルーム、ビジネスセンター、レンタルサイクル (その他)屋外スイミングプール、ジム、パーティールーム、バー&ゲームラウンジ、水景、屋外プレイグラウンド(芝生広場)、屋内プレイグラウンド、教室、付帯商業施設、ATM
着 工	2015年9月
販 売 開 始	2015年8月
引 渡	2018年12月(予定)



屋内スイミングプール(完成予想図)



2BR モデルルーム写真

■プロジェクト位置図



※CBD: Central Business

